

みずほ未来プロジェクト

大月多目的広場の20年後

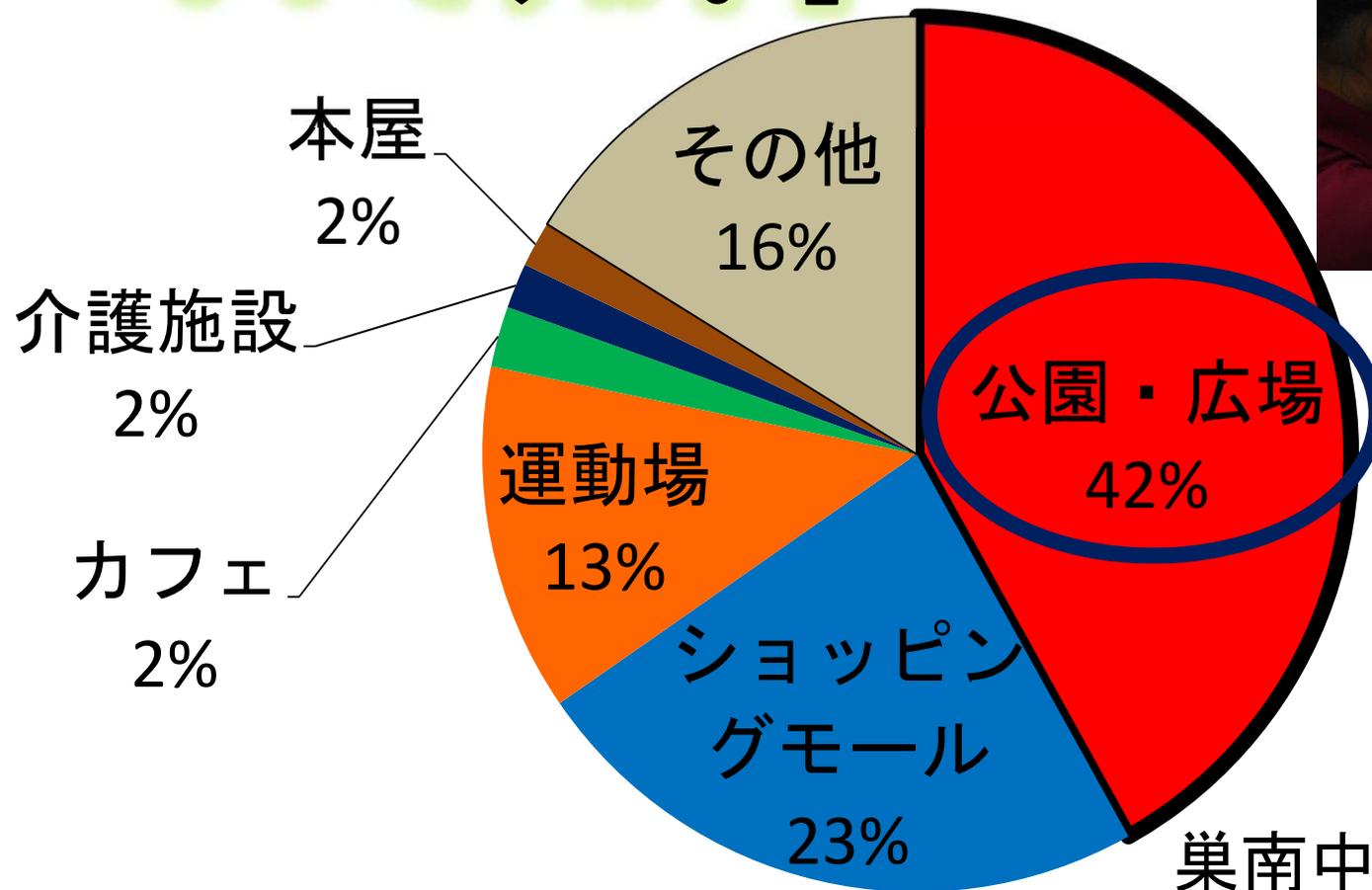
瑞穂市立巢南中学校2年生



全国レクリエーション大会



「大月多目的広場が どのような場所になっていると いいですか。」



巣南中2年生159名
複数回答可

自然があふれ、だれでも
利用しやすい公園の設置

A 予算

C 交通

B 人口

D 自然

A 予算

平成27年11月26日実施の定期監査結果報告書より

年度	地域	公園名	面積 (m^2)	全体整備額 (千円)	完成 (予定)
H25	牛牧	上牛牧ふれあい公園	2,325	124,510	H26.3
H26	穂積	野口公園	2,628	146,980	H27.3
	牛牧	野田公園	2,723	156,243	H27.3
H27	穂積	(仮称)別府井場公園	約3,500	約192,128	H28.3
	穂積	(仮称)別府堤外公園(児童公園)	約1,400	約9,000	H28.3
	穂積	(仮称)下穂積公園	約3,800	—	—
	牛牧	(仮称)豊かな緑ふれあい公園	約2,900	約158,316	H29.3
	牛牧	(仮称)野白新田公園	約7,200	約306,043	H29.3

大月多目的広場 . . . 26,080 m^2 !
全体整備額 . . . 10億円以上! ?

設備内容について

- 遊具の有無
- トイレの有無
- 小川や噴水の有無
- 遊歩道やベンチ、屋根等の有無



「だれもが利用しやすい」

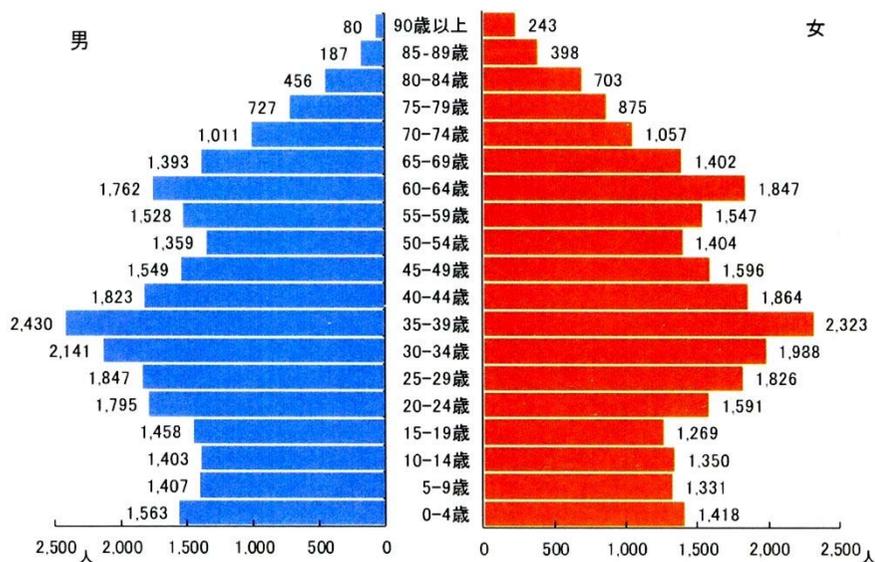
B 人口

瑞穂市の人口ピラミッド

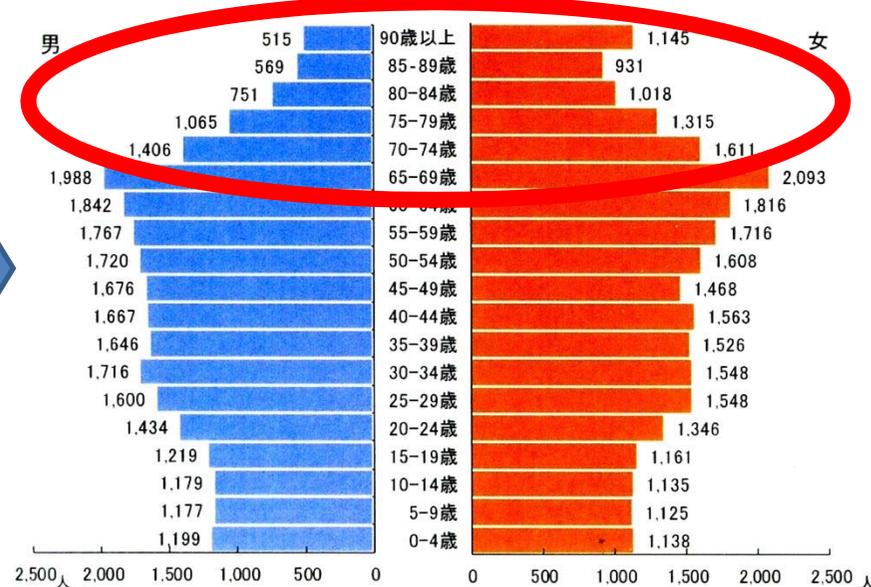
65歳以上
27.2%

2010年

2040年



51,950人



52,946人

減少傾向

家族

だれもが
利用しやすい

こども
高齢者

妊婦の方
障がいのある人
外国人

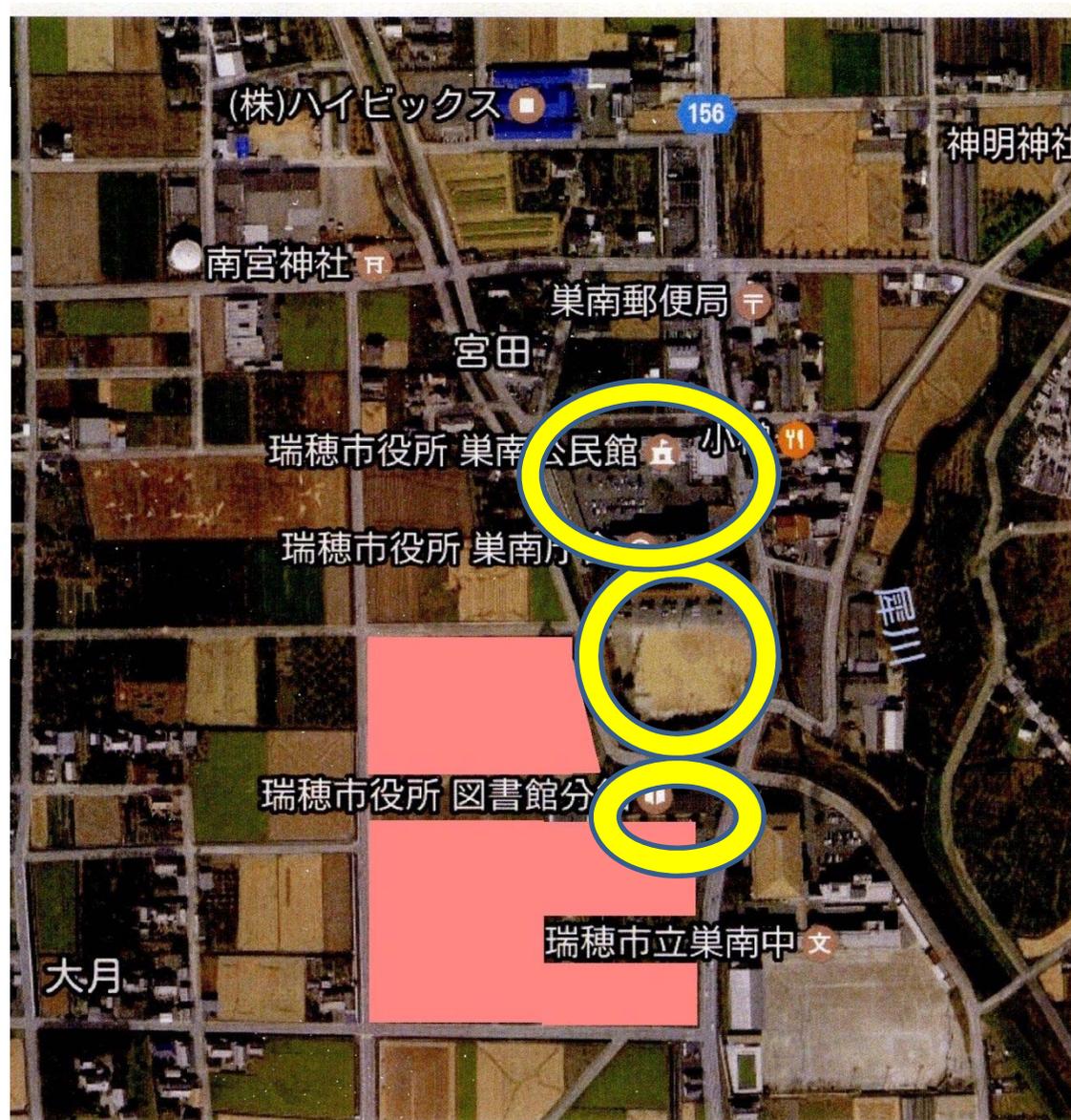
だれもが利用しやすいようにするために

みずほバスの充実

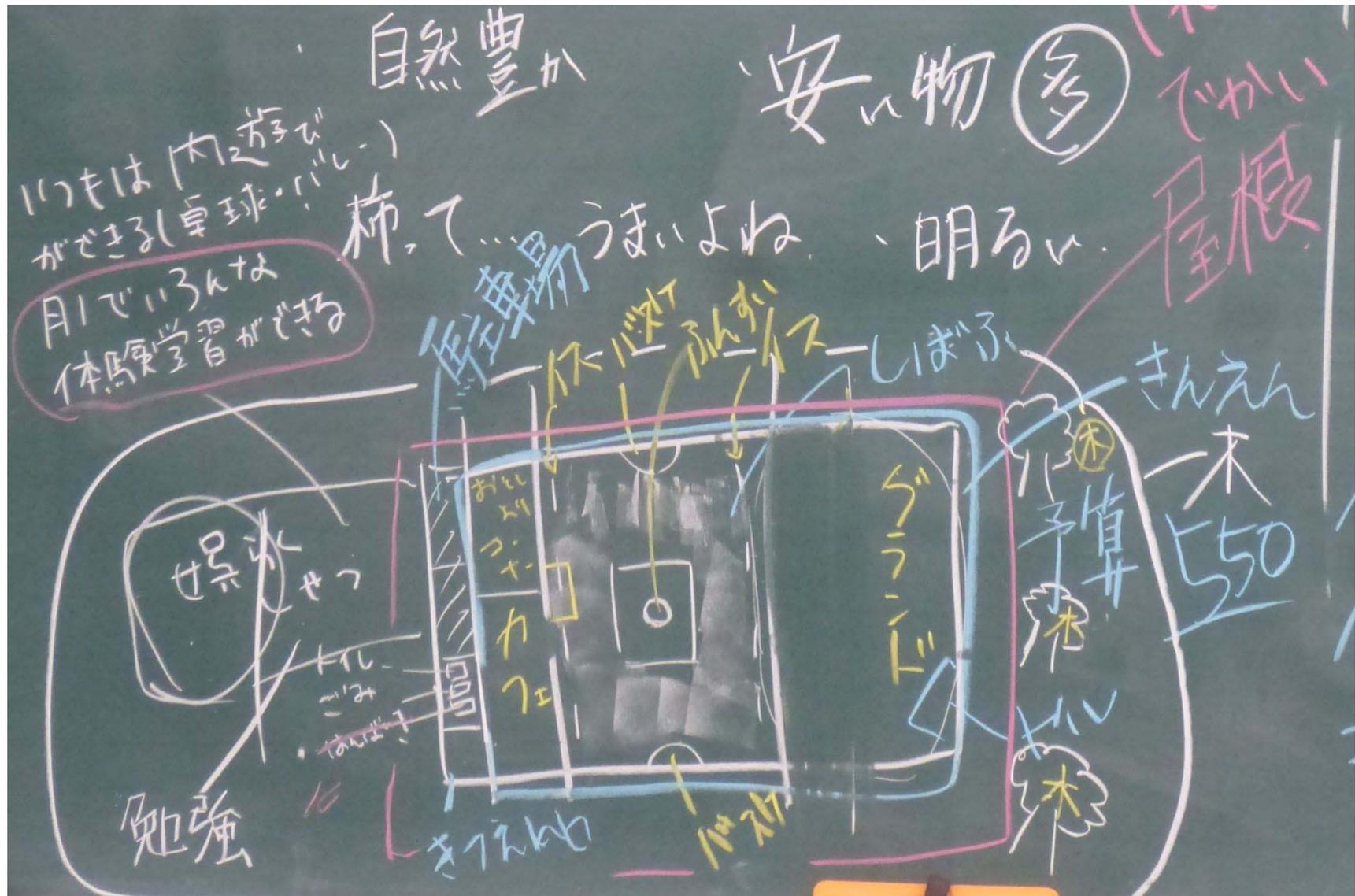
直通無料バスの運行



レンタサイクル



D 自然



～お年寄りの意見～



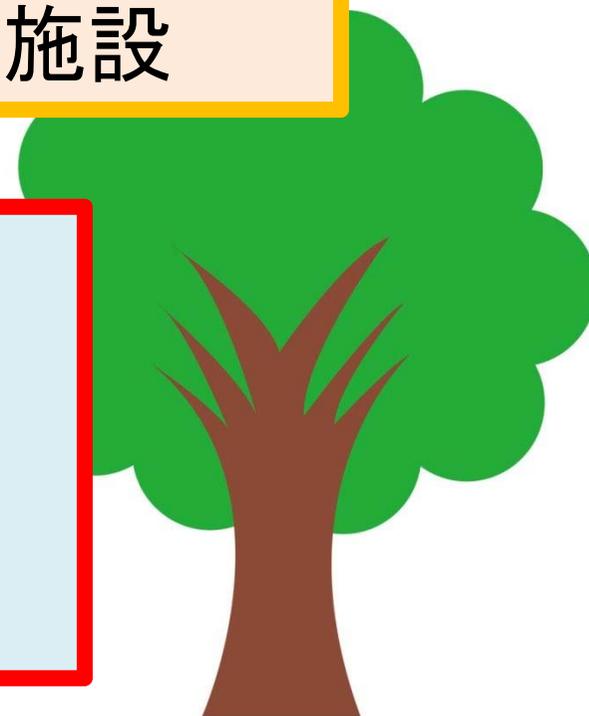
- ・ 緑が多く、リラックスできる（カフェなど）
- ・ 運動不足の解消（運動器具、トラックなど）

～子どもを育てる保護者の意見～

- ・ 小さい子どもでも安全に遊べる
- ・ 親子で遊ぶことができる施設

～子どもの意見～

- ・ 木や芝生がある
- ・ 屋根がある
- ・ 和める場所に



まとめ

20年後の大月多目的広場は、瑞穂市民全員が気軽に利用でき、自然があふれ、安全に楽しめる公園になっているとよい。



- 「だれもが」利用できる設備に厳選
- 広場周辺に関する交通網の整備
- カフェや芝生広場、ベンチや屋根付きの休憩スペースを設け、市民憩いの場とする

ご清聴ありがとうございました。



中津川

中山道跡地



美江寺境内の中山道(美江寺境内)



戦前の中山道(美江寺)

瑞穂市内の中山道は、幕府へ降参された皇女御宮の道徳をたたえて建設された旧欠の「小麻呂岡」から田舎川の「旧欠の渡し」、田之上(新月)にある鎌倉時代後期の自然居士作の千林仏をまつた千林寺、天保四年開建の美江寺千手観音堂前、美江寺前の本陣跡地、明治三十五年再建の美江寺観音、明治十四年改名の美江神社を経山したのち、五六月を渡り、高札場跡地、寛文十一年設立の本田代官所跡地、文化六年建立の本田地蔵堂(延命地蔵)がある本田地内を通じ、河津宿(岐阜市)に通じていました。終戦直前までは、現在の旧欠から田之上(新月)に至る両側には江戸時代初期に植えられた松木が素晴らしい景観を保ち、当時の旅人の心に安らぎを与えていましたが、その後の土地改良等により、残念ながら当時の松木は消滅してしまいました。

また、中山道は東海道などに比べ水の流れが少なく、江戸へ流れた御酒を頻りに仕入れたため、別名「御酒道」と呼ばれました。